

広報 もりまち

Morimachi Public Information 2023

令和5年

5月号

No.797



特集

①新生活を始める新婚さんを応援します！・・・2

②新たに地域活性化につなげようと活動する団体を募集・・・3

注目記事

「令和5年春開始接種」が始まりました・・・4

ぴったりサービスで子育て・介護に関する申請を受け付けています・・・5

新茶の季節が到来「遠州森の茶」をPR

森町茶業振興協議会(会長・太田町長)は4月13日、一宮パイロット内の茶園で、森の茶のPRを目的に新茶の初摘みを行いました。今年は大変天候に恵まれ、色鮮やかで良質な一番茶ができました。おいしい森の茶をお楽しみください。



住もうよ森町!

新婚さん応援金

最大
30万円
(税込)
補助

新生活を始める新婚さんを応援します!
新居や車の購入に掛かった費用などを補助します! ぜひご活用ください!

森町では、結婚を機に町外へ転出する方が全体の40%~50%を占め、人口減少の一因となっています。
そこで、結婚時の居住を決めるタイミングで効果的な経済的支援を実施し、
人口流出に歯止めをかけるよう取り組んでいます。
本事業は、ふるさと納税による寄附金を積み立てたふるさと応援基金を財源として実施します。

住宅の
リフォーム
増改築費



引っ越し費用



新築費用 賃貸料



家具家電
購入費



車両購入費
リース費用



対象となる方

- 令和4年4月1日から令和8年3月31日までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦であること
- 婚姻日から1年以内の夫婦であること
- 申請時点において双方とも同一の住居に住民登録されていること
- 婚姻日の年齢が双方またはいずれか一方が39歳以下であること
- 双方とも交付申請日から引き続き1年以上、森町に居住することなどの条件があります。

問合せ・
申込み先

【役場定住推進課移住交流係】
☎85-6321

「住もうよ森町!新婚さん応援金」申請書・手引き
こちらからダウンロードできます。

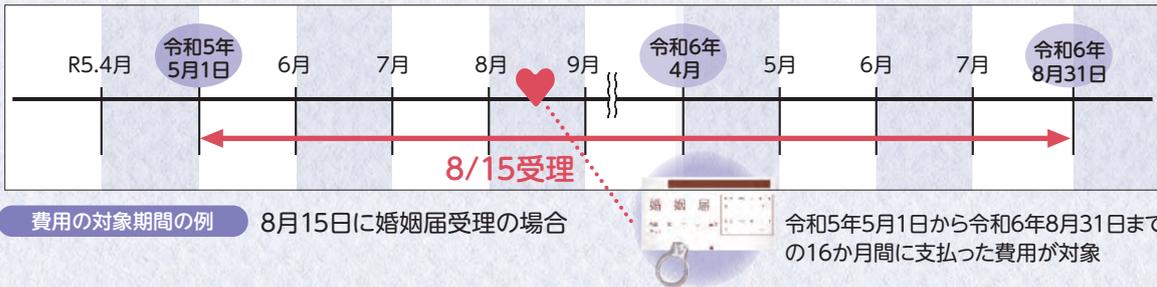


※両補助金について、詳しい内容は定住推進課までお問い合わせください!

補助対象経費

婚姻日を基準とし、3か月前の月の初日から12か月後の月の末日までに支払った次の費用

- ① 住居の取得費……………婚姻を機に新たに取得した町内の住居に対し支払った費用
- ② 住居の賃借料……………婚姻を機に賃借した町内の住居に対し支払った費用
- ③ 住居のリフォーム・増改築費…婚姻を機とした町内の既存住宅の改修等に支払った費用
- ④ 引っ越し費用……………婚姻を機に町内に引っ越しする際に要した費用のうち、引越業者、運送業者に支払った費用
- ⑤ 生活備品代……………婚姻後の生活のために購入した、家具・生活家電製品の取得に要した費用
- ⑥ 車両購入経費……………婚姻後の生活のために購入した自動車の取得費用
- ⑦ 車両リース料……………婚姻後の生活のために契約した自動車のリース費用



人をつなぐ関係人口創出事業費補助金

「関係人口」と呼ばれる地域外の人材が地域住民と積極的に関わり、地域づくりの担い手となっていくことを目的に、「関係人口」の創出につながる拠点を整備する事業を支援します！新たに事業を展開することで地域の活性化につなげようと活動する団体を募集します！

- ① 代表者を含め町内在住者3人以上で構成された団体等であること
- ② 町内の遊休不動産(空き家・空き店舗等)を活用して事業を行うこと
- ③ 補助を受けた年度内に、町内で事業を開始すること
- ④ 組織の運営に関する規約等を定めて、計画的、継続的に活動を行うこと
- ⑤ 当該空き物件の活用にあたり団体の営利又は居住の目的としないこと
- ⑥ 今後5年間の実施計画書及び実施報告書の提出、確実な経理処理を行うことなどの条件があります。



補助金採択件数・補助額 ●採択予定件数…3件 ●補助率…10/10 ●上限…100万円

補助対象経費

経費項目	内容
建物改修費	・工事費・需用費・原材料費等 (事業を行うための建物改修に要する費用)
設備・備品費	・備品購入費 (事業を行うために必要な物品の購入、設置費。 ただし補助対象経費の1/2以内のものに限る。)

補助対象とならない経費

- ・土地、建物の取得に関する経費及び賃料
- ・施設の維持管理に関する経費
- ・自動車等車両経費
- ・保証料、敷金、公租公課、他手数料等
- ・汎用性があり目的外使用になり得る設備費
- ・その他事業に関係ない費用

[令和5年5月1日から令和5年12月15日まで ※予算がなくなりしだい締め切ります。]

新型コロナワクチン「令和5年春開始接種」が始まりました!

問 役場健康こども課健康づくり係 ☎85-6330

町では、令和5年5月10日から8月31日までの間、「令和5年春開始接種」として、以下のとおりオミクロン株対応の新型コロナワクチンの追加接種を実施します。

接種対象者

新型コロナワクチンの初回(1・2回目)接種が完了し、前回接種から3か月以上経過した方のうち、以下の①～③のいずれかに当てはまる方

①65歳以上の方 ②5～64歳の基礎疾患等を有する方 ③医療従事者または高齢者施設等従事者

※基礎疾患等を有する方、医療従事者、高齢者施設等従事者の範囲については、町ホームページからご確認ください。

接種申請

②の方と、③のうち町外に勤務している方が接種を希望する場合は、事前申請が必要です。

※①(令和5年5月1日時点で65歳以上の方)は、申請不要です。

※③のうち町内に勤務している方は、各施設に別途案内を送付していますので、申請不要です。

申請方法

(1) 電子申請	基礎疾患等を有する方用 申請フォーム ▶		町外に勤務する 「医療従事者」「高齢者施設等従事者」用 申請フォーム ▶	
(2) 電話申請	コールセンターへの電話申請 ※口頭で対象かどうか確認します。 【コールセンター】 0538-86-6666 (平日 8時30分～12時、13時～16時)			
(3) 郵送・FAX申請	「オミクロン株対応ワクチン接種申請書【令和5年春開始接種用】」を郵送またはFAXにて提出 ※申請書は、町ホームページから印刷していただくか、健康こども課窓口でお受け取りください。 【宛 先】〒437-0215 森町森50-1 森町保健福祉センター内 森町役場 健康こども課 健康づくり係 宛て 【F A X】0538-86-6301			

接種券(予診票)

すでにオミクロン株対応ワクチンを1回接種されている方については、4月下旬以降順次発送します。

接種券(予診票)をお持ちで、未接種の方はその接種券を使用してください。

接種券(予診票)を紛失された方は、健康こども課窓口で再発行の手続きをお願いします。

接種予約

▶①65歳以上の方のうち、5回目接種まで完了している方

接種日を指定させていただきます。接種を希望しない方や、かかりつけ医・勤務先で接種を予定している方、予約変更を希望する方は、コールセンター(0538-86-6666)まで必ずご連絡をお願いします。

▶上記以外の方

接種は予約制です。森町公式LINEか、コールセンターからご予約ください。予約の際には、接種券(予診票)および接種済証に記載されている券番号(数字10桁)が必要になりますので、お手元にご用意ください。

○ 森町公式LINE・・・アカウント名:静岡県森町 ID:@shizuoka-mori

○ コールセンター・・・0538-86-6666(平日 8時30分～12時、13時～16時)



LINE QRコード

ぴったりサービスで子育て・介護に関する申請を受け付けています

問 役場総務課情報管理係 ☎85-6304

ぴったりサービスとは、国（デジタル庁）が運営するサイト「マイナポータル」で、行政手続きのオンライン申請などができるサービスです。森町においても、子育て・介護に関して下表の手続きが利用できます。※利用にはマイナンバーカードと登録した署名用電子証明書のパスワードが必要です。詳しくは、マイナポータルをご覧ください。



マイナポータル
ぴったりサービス

【子育て・介護 ぴったりサービス対象手続き一覧】

制度	手続き	担当課・係	電話
児童手当	児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求	健康こども課 こども家庭係	86-6330
	児童手当等の額の改定の請求及び届出		
	氏名変更／住所変更等の届出		
	受給事由消滅の届出		
	未支払の児童手当等の請求		
	児童手当等に係る寄附の申出		
	児童手当等に係る寄附変更等の申出		
	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出		
	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出		
	児童手当等の現況届		
児童扶養手当	児童扶養手当の現況届の事前送信		
母子保健	妊娠の届出		
保育	【随時受付】入所申込及び支給認定の申請	健康こども課 幼稚園保育園係	86-6300
	保育施設等の利用に係る現況届		
介護保険	要介護・要支援認定の申請	福祉課 介護保険係	86-6341
	要介護・要支援更新認定の申請		
	要介護・要支援状態区分変更認定の申請		
	居宅（介護予防）サービス計画作成（変更）依頼の届出		
	介護保険負担割合証の再交付申請		
	被保険者証の再交付申請		
	高額介護（予防）サービス費の支給申請		
	介護保険負担限度額認定申請		
	居宅介護（介護予防）福祉用具購入費の支給申請		
	居宅介護（介護予防）住宅改修費の支給申請		
住所移転後の要介護・要支援認定申請			

※手続きの内容によっては、電話連絡や来庁が必要な場合があります。

※提出を受け付ける期間が決まっている手続きについては、表示されない場合があります。

5月12日から18日までは「民生委員・児童委員の日」活動強化週間です

問 役場福祉課地域福祉係 ☎85-1800

民生委員・児童委員って?どんな活動をしているの?

「民生委員法」と「児童福祉法」に基づき厚生労働大臣から委嘱された46名が、児童・母子・障がい者・高齢者等のあらゆる生活上の相談に応じ、行政や関係機関とのパイプ役として幅広い活動をしています。このうち3名は主任児童委員として指名され、子育て支援や児童福祉向上のために活動しています。

年間8回の定例会では、全員が参加して必要な知識の習得、情報共有や研修を行っています。

※担当地域の実情把握のため、地元町内会とともに独居高齢者や被災時の避難に支援を要する方について調査に伺う場合がありますので、御理解と御協力をお願いします。

町内どの地域にも民生委員・児童委員はいるの?

複数町内会を兼任している場合も含め、すべての地域に民生委員・児童委員がいます。

民生委員・児童委員に相談したいんだけど?

日頃のお困りごとや相談ごとを始め、民生委員・児童委員に遠慮なくご相談ください。委員には法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。

※連絡を取りたくても連絡先がわからない場合は、福祉課地域福祉係までお問い合わせください。

私の地区の担当委員は誰? <森町民生委員・児童委員名簿>

地区	担当町内会	氏名	出身町内会	地区	担当町内会	氏名	出身町内会	地区	担当町内会	氏名	出身町内会
三倉	黒田・三倉・中村	高橋京子	中村	森	向天方上	小澤雅夫	向天方上	園田	草ヶ谷	小澤良子	草ヶ谷
	上野平・木根	川崎範行	上野平		明治町	中谷さち子	明治町		円田	井口雅貴	円田
	大河内	松下典義	大河内		新町	石塚智一	新町		谷中	西尾みさ子	谷中
	乙丸・大府川・中野	河村政則	大府川		仲横町	久保澄江	仲横町		中川上	守屋和子	中川上
	大久保・田能	中島昭子	大久保		本町	山中和夫	本町		中川下・牛飼	村松昌吾	牛飼
天方	大鳥居・問詰	小倉恵美子	大鳥居	川原町・下宿	三浦恵利子	下宿	飯田	市場・下飯田	村松政直	下飯田	
	西俣	吉筋孝吉	西俣	栄町上	加藤里美	栄町上		中飯田・上飯田・若宮	榑原理起子	中飯田	
	葛布・黒石	木村立美	黒石	栄町中	鈴木 徹	栄町中		東組・西組・城北	川隅克己	東組	
	鍛冶島・亀久保・嵯塚	浦上真理子	鍛冶島	南町・促進住宅森	小川康男	南町		梶ヶ谷・鴨谷・福田地	相羽 充	福田地	
森	城下上	藤江八重子	城下上	大門(2~9, 25組)	松井恵美子	大門	主任児童委員	北戸綿・南戸綿	山本雅史	北戸綿	
	城下下	戸塚みね子	城下下	大門(10~20,23,24組)	坂井淳子	大門		戸綿	堀内秀樹	戸綿	
	赤松・川久保・大上	水谷峰子	川久保	西幸町	内藤和美	西幸町		北部	赤坂幸彦	上野平	
	川向・本丁	河合やえ子	本丁	一宮	米倉・大久保	天野利佳津	大久保	中部	萩本弘江	城下下	
	開運町	赤堀敏男	開運町		片瀬・谷崎	藤原 実	片瀬	南部	山下マスミ	下飯田	
	橘・薄場	中村節子	橘		赤根	中島久男	赤根				
	向天方下	亀澤 豊	向天方下	宮代西・宮代東	山下みさ子	宮代西					

教育長就任のごあいさつ



森町教育長 野口 和英

3月24日の町議会定例会において、新教育長に野口和英氏を選任する案件が全会一致で同意され、4月1日に教育長に就任しました。

PROFILE

野口氏は、森町森（本町）出身で60歳。磐周管内の中学校で教員を務められ、平成31年4月から森小学校校長、令和3年4月から森中学校校長を歴任されました。

この度、町議会の同意をいただき、4月1日付けで教育長に就任いたしました。その重責を思うとき、身の引き締まる思いでいっぱいです。

太田町長の目指す「住む人も訪れる人も 心とらぐ森町」を受け、森町の教育の基本理念「明日の森町を築く心豊かな人づくり」の具現に努めていく所存です。

今後の皆様からの御指導・御鞭撻をお願い申し上げます、就任の御挨拶といたします。

静岡県議会議員ごあいさつ



いとう けんいち
伊藤 謙一
(36歳・袋井市月見町)

4月9日、任期満了に伴う静岡県袋井市・森町県議会議員選挙が行われ、袋井市・森町2議席をめぐる激しい選挙戦の結果、次のお二人が選出されました。

今後、県議会議員として活躍されるにあたっての抱負と決意を伺いました。(敬称略)



いとう かずこ
伊藤 和子
(65歳・森町森)

このたび9日間の静岡県議会議員選挙におきまして、森町町民の皆様方に多大なるご協力を賜り心からの感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスやロシア及びウクライナ情勢を背景とした、多くの課題がある中で政治の果たすべき役割はとて大きなものであり、今回の選挙において頂いた責任の重さを改めて実感している所存です。しかし、歴史的にもこういった逆風が吹く中、挑戦すべき政治家の姿勢こそが新しい時代を創ってきたと自分自身に再度言い聞かせ、若さを全面に出して政治活動及び議会活動に臨む所存です。先ずは、昨年台風15号における被害の復興や物価高騰における住民の皆さんへの対応等に全力で取り組んでまいりたいと思います。



開票作業のようす

この度の県議会議員選挙におきましては、森町の皆様のご多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

二期目の当選をさせていただき、森町での得票数の大きさに、あらためて県と森町とのパイプ役を担う私の責任の重さを感じております。

今後はコロナ禍で疲弊した地域経済を再び活性化させ、昨年台風15号による災害の復旧・復興を早期に進めてまいります。

また、森町の地域資源や森町の持っているポテンシャルをいかしたアフターコロナの真の地方創生を目指し、県内外から注目される魅力的なまちになるよう尽力してまいります。今後ともどうぞよろしく申し上げます。

候補者別得票数（得票順）

氏名	袋井市	森町	合計
伊藤謙一	12,667	1,409	当 14,076
伊藤和子	7,825	4,804	当 12,629
渡瀬典幸	7,854	1,835	9,689
計	28,346	8,048	36,394

地域おこし協力隊から世界の国々を知る



世界の市場について説明する佐野隊員

森小は3月2日、6年生を対象に、地域おこし協力隊の佐野祥隊員を講師に招き、世界の国々を紹介する授業を行いました。佐野さんは2年間で24か国を夫婦で訪問。各国の民家に泊まり、その土地の文化や伝統的な暮らしを体験してきました。現地での交流の様子を写真と動画で説明した佐野さんは「海外で違うものに触れると、自分が大事にしている部分に気づくことができる。いろんな体験をして自分自身を知ってほしい」と話し掛けました。

子ども会活動のリーダーを育成



ボールを使ったリレーゲームを楽しむ児童

森町子ども会育成連合会（榑原知巳会長）は3月5日、4月から子ども会のリーダーとなる新小学5・6年生を対象に、レクリエーション研修会を総合体育館で開催しました。森・一宮・園田・飯田の各地区から27人が参加。県立三ヶ日青年の家などで青少年の育成に携わっている小林宏彰さんが講師を務め、じゃんけんゲームやボールを使ったゲームなどを体験しました。児童らは、遊びを通してレクリエーションを盛り上げるコツや安全に進める方法について理解を深めました。

発達障がいについて正しく理解を



発達障がいについて正しく理解を

文化会館で3月5日、福祉課主催による「森町こころのポカポカセミナー」が開催され、88人が参加しました。医療法人社団木野記念会（福田西病院）の森則夫理事長が「発達障がいってなんだろう？」をテーマに発達障がいの概念と併存症、科学的な治療について講演をしました。森理事長は「注意欠如・多動症（ADHD）は以前より増えており、不安症やうつなど併存症をもつ場合が多いが、年齢とともに多くの子は改善していく場合が多い。気になる場合は、早めに医療機関を受診して適切な支援を」と話しました。

運転ボランティアさんが危険箇所を共有



危険箇所について話し合う運転ボランティアの皆さん

森町社会福祉協議会は3月8日、より移動支援調整センターに登録している運転ボランティアさんを対象にスキルアップ講座を開催しました。袋井警察署交通課の高橋警部補が講師となり、最近の交通事情や事故件数、道路交通法の基礎などについて話しました。続いて参加者たちはグループに分かれて、地図上の危険だと思ふ場所にシールを貼る「ヒヤリハットマップづくり」を実践。移動支援でよく通る場所や気を付けた方がいい場所について、意見交換しました。

村松由菜さんが自衛隊入校へ決意を語る



村松さんを激励する五十嵐副本部長と町長

今春自衛隊に入校する村松由菜さん（宮代東）の激励会が3月20日、町民生活センターで行われました。森町から防衛医科大学（埼玉県所沢市）に入学するのは実に8年ぶり。自衛隊静岡地方協力本部の五十嵐照善副本部長は「入校おめでとう。これから始まる団体生活では、良い仲間をつくり、みんなのために自分ができることをしてほしい」と激励しました。村松さんは「自立・尊重の心を大切にしながら自衛隊看護師を目指して学んでいきます」と力強く決意を述べました。



森町森林組合（甚沢万之助組合長）は3月27日、町内の小学校に入学する新1年生115人にヒノキ製の定規を贈りました。定規の長さは16cm。森林管理の国際的な認証「FSCマーク」と町の鳥カワセミのイラストが印字されています。甚沢組合長は「子どもたちに森林や環境を大事にしてもらいたい」と話すのと、比奈地教育長は「今年度は環境教育に力を入れてきた。この定規を学校生活や普段から使うことで、改めて森町の素晴らしさを知ってもらえたら」と述べました。



森林の大切さを話す甚沢組合長(左)

森林組合が新1年生にヒノキ製定規を寄贈



ヘルメット着用を呼びかけ

袋井警察署は森の市前で、役場と安協森地区支部と合同で買い物客らにチラシや啓発品を手渡し、自転車乗車時のヘルメット着用の努力義務について呼び掛けました。

自転車のヘルメット着用を



新調された屋台の車輪

若宮町内会は、宝くじの社会貢献広報事業による助成金を利用し、屋台の車輪を新調しました。今夏に行われる祭りでお披露目される予定です。

宝くじ助成事業で町内会備品を整備

新しい町内会長さん よろしくお祈いします

令和5年度の各町内会長は、次の皆さんです。今後1年間、地域の取りまとめ役、そして行政とのパイプ役として活動していただきます。

なお、4月11日の森町町内会長連絡協議会理事会において、連絡協議会会長に天野寛さん（中川下）、副会長に増田多喜男さん（城下下）・相羽哲治さん（福田地）が選ばれました。

◎は各地区の会長、○は同副会長です。（敬称略）

【三倉地区】

黒田 村上 悟
三倉 三倉 正樹
中村 高橋 均
上野平 川崎 知哉
大河内 松井 俊明
木根 松下 文男
乙丸 鈴木 正明
大府川 大石 眞
中野 杉本 辰男
大久保◎西堀 盛博
田能○竹下 宣行

【天方地区】

大鳥居 海野 文子
葛布 安間 広実
西俣 鈴木 光春
黒石 竹内 浩二
問詰○木村 直裕
鍛冶島 萩原 誠

亀久保◎友田 靖弘
嵯塚 森下あい子

【森地区】

城下上 幸田 章義
城下下◎増田多喜男
赤松 山本 徹
川向 松本 辰明
本丁 長谷川秀樹
開運町○安間 慎一
川久保 吉筋 和嘉
大上 杉山 哲夫
明治町 川出 基
新町 岩佐 進
仲横町 福川 靖人
本町 中村 克宏
川原町 鈴木 哲夫
下宿○太田 邦恵
栄町上 森下 敏男
栄町中 鈴木 一明

南町 松浦 智明
大門 内藤 延英
向天方下 山崎 茂
向天方上 野尻 和孝
橘 山田 豊
薄場 栗田 邦男
西幸町 友田 昌孝
促進住森(連絡員) 吉野 航真

【一宮地区】

米倉 平田 章浩
大久保◎松下 光裕
片瀬 高木 正和
赤根○鈴木 祐司
谷崎 御厨 一久
宮代西 山下 知儀
宮代東 鈴木 常郎

【園田地区】

草ヶ谷 新貝 守正
円田 内藤 明廣

谷中 藤川 芳夫
中川上○鈴木 定男
中川下◎天野 寛
牛飼 村松 昌之

【飯田地区】

市場 衣笠 和久
下飯田 村松 隆雄
中飯田 鈴木 弘幸
上飯田 鈴木 英夫
東組 内山謙一郎
西組 鈴木 聡
城北 石川 浩
若宮○渡邊 健二
梶ヶ谷 朝田 福司
鴨谷 松下 和男
福田地◎相羽 哲治
戸綿 永田 雅夫
北戸綿 鈴木 利幸
南戸綿 鈴木 保彦



スマホやパソコンからアクセス

広報もりまち動画版

森町
ホーム
ページで
動画公開中

インターネットで「広報もりまち動画版」と検索していただくか、右のQRコードをスマホや携帯から読み取ってください。



子どもたちが全力表現



鼓隊による合奏(ときわ保育園)



ダンスを披露(渡辺バレエ教室)



4年ぶりのフィナーレ

第25回森町こどもの舞台フェスタが3月12日、文化会館大ホールで開催され、町内外の7団体の子どもたちが出演しました。ピアノや琴などの楽器演奏、ダンス、郷土芸能、バレエなど、日頃の練習成果を披露。ときわ保育園の年長さんは、4年ぶりに鼓隊による合奏と合唱を披露しました。最後は、全ての出演者たちがステージに上がり、感動のフィナーレを迎えました。

大学祭で特別講座



迫力と臨場感あふれるサンドアートパフォーマンス

町の生涯学習講座「森の夢づくり大学」の大学祭が3月18日と19日、4年ぶりに文化会館で開催されました。展示・体験コーナー・実技の3部門で、学生たちが1年間の学習の集大成を披露。19日には特別講座として、船本恵太さんによるサンドアートパフォーマンスライブが行われ、ステージ上で砂を使って、手で描く砂絵の世界が会場のスクリーンに大きく映し出されました。

桜散る中 舞楽奉納



児童2人による[延舞](一番)

4月1日と2日、天宮神社で例大祭が行われ、十二段舞楽(国指定重要無形民俗文化財)が奉納されました。五穀豊穡や平和と平穏を願う天宮神社の舞楽は、児童2人が長い鉾を手にして舞う「延舞」(一番)、太刀舞を繰り広げる「太平楽」(五番)など全十二番で構成され、舞楽保存会や天社穀団(若衆)らによって伝承されています。満開の桜が散る幻想的な中、優雅に舞が披露されました。

令和5年度



地域学校協働活動推進員を委嘱

教育委員会は、今年度、地域と学校をつなぐコーディネーターとして、7名の方に地域学校協働活動推進員を委嘱しました。推進員は、草刈りや花壇整備、授業補助などを行うボランティアの手配のほか、児童生徒の地域行事への参加調整も行います。ボランティア活動への参加や学校への提案・要望など、お気軽に推進員へお声掛けください。

旭が丘中学校区



稲葉百合子さん
(東組)
飯田小担当



大場 栄さん
(円田)
宮園小担当



佐野智恵さん
(一宮大久保)
旭が丘中担当



森中学校区



山崎浩子さん
(栄町上)
森小・森地区担当



平尾靖彦さん
(大門)
森中・森地区担当



岡戸章夫さん
(中村)
三倉地区担当



吉筋恵治さん
(葛布)
天方地区担当



教育委員会では、見守りボランティア用に反射材付きのベストを用意しています。あなたも見守り活動に参加しませんか？



ボランティア活動紹介
地域ボランティアの皆さんが、登下校の見守りとともに児童に温かな声掛けをしています。

広げよう！見守りの輪

問い合わせ

教育委員会社会教育課 ☎85-1112

消防団入退団式

～河口誉新団長の下、新たな体制でスタート～

令和5年度森町消防団入退団式が4月2日、森町文化会館で行われ、新入団員25名などに辞令の交付と、満期退団者44名へ感謝状が贈呈されました。式典では、河口誉団長が満期退団者に対して「長年にわたる消防団活動、本当にありがとうございました。令和4年度は様々な災害に立ち向かっていただき、後輩団員に消防団のやりがいを示してくれました。今後は地域消防の要として活躍に期待しています」と話し、新入団員には「一日も早く現場で活躍できるよう訓練に励み、多くの仲間をつくってください」と激励しました。退団者を代表して前団長の榊原雄太さんは「消防団は人を育て成長させる組織であり、私自身も成長させていただいた。本当に感謝しています」と挨拶しました。今年度は、本部・分団あわせて309名体制で取り組みます。

今年度の本部役員は次のとおりです。(敬称略)

〔団長〕
河口 誉

〔指導本部長〕
渡辺 祐太
太田 憲吾

〔本部長〕
山口 貴雅 小野田大敬
葉山 実 天野 雄太

〔副団長〕
佐野泰隆
山口勝也
鈴木 丞

西田 伸二
鈴木 義直
相羽 基裕

栗田 強介 町田 正孝
鈴木 智幸 渡邊 将人
鈴木 一生 中川 恭兵



新入団員を代表して宣誓する三室凌さん



団員に挨拶する河口新団長



退団者を代表して挨拶する榊原雄太さん



第2分団長
高柳 友聖さん
(新団)

第2分団は、各団員に正しい消防知識・技術を身に付けてもらい、地域の皆様の安心安全を守る組織にしていきたいと思っております。



森町消防団 分団長の抱負と決意

地域の安全安心を守る森町消防団。今年度から新たに就任された各分団長の皆さんに、消防団活動を通して活躍されるにあたっての抱負と決意を伺いました。



第1分団長
川崎 光さん
(田能)

団員数が年々減少し、大変な面もありますが、森町の安心安全を守ることができる組織づくりを実施していきます。



第5分団長
田原 高次さん
(北戸綿)

昨年度は有事が多発した年で、先輩方の教えのおかげで一致団結した活動ができました。これからも地域防災の要として努力していきます。



第4分団長
中川 岳也さん
(田田)

先輩方が築いてきた良き伝統を継承し、団員一丸となり、地域の安心安全を守る組織作りを行います。



第3分団長
鈴木 山之さん
(赤根)

第3分団は、少数精鋭部隊を目指し、消防技術の向上のために訓練を行い、地域の安全・安心を守る組織を作ります。



第24代目の森町消防団長 河口 誉さん(川久保)

4月から森町消防団長に就任された河口誉さんに消防団活動の抱負などを伺いました。

平成20年4月、森町消防団第2分団(森)に入団。周囲からの厚い信頼を得て、平成28年4月から本部役員に。副団長を5年務めたのち、今年4月から消防団長に就任。42歳。

◎団長就任にあたっての決意は

私は、団長就任にあたり「未来に繋ぐ住みよい森町」を目的とし、消防団活動にあたりたいと考えています。諸先輩方が、時代に合わせ柔軟に変化をさせ受け継がれてきた森町消防団を「未来に繋ぐ」ことは、大きな課題であり、使命だと思えます。

様々な災害に柔軟に対応できる現場力、どうしたらよいか自主的に考え行動する。

このことにより、災害を起こさない、災害を最小限に食い止める組織と団員を育て「住みよい森町」を消防団の立場から作っていきたくと考えています。

◎趣味はありますか

ソロキャンプに行くのが大好きです。

普段は川根本町や浜松市でキャンプをすることが多いですが、富士五湖周辺でのキャンプは格別。焚き火をしながら、のんびりお酒を飲む時間を楽しんでいます。キャンプをしながら、旅行にも行ってみたいです。

◎これまでの活動の思い出は

一番の思い出は、何と言っても平成29年度に行われ、森町が小型ポンプ操法で出場した静岡県消防操法大会です。この大会は、森町消防団の本部役員として、また、警周支部教育訓練指導員の立場で、操法の指導にあたらせていただきました。選手の選考に始まり、訓練計画、そして指導。選手達に勝たせてあげたいという一心で、同期の本部役員と毎日のように連絡を取り合い、工夫をし、夢中になって活動をしていました。結果、勝たせてあげることが出来ませんでした。当時一緒に大会に挑んだ選手や教育訓練指導員、本部役員の皆様のおかげで、とても貴重な経験をさせていただきました。

◎活動への抱負、団員に望むことは

私が消防団活動で大切にしたい事は、3つあります。

「地域に密着した活動」「自主性」「柔軟性のある現場力」です。各分団によって地域性が異なります。地域から求められる活動が違

います。地域としっかりコミュニケーションを取り、自分たちが求められること、自分達に何ができるのか、何が足りないのかなど、自主的に考えて行動をして欲しいと思います。消防団を取り巻く環境が大きく変化をしている近年では、消防団の原点である地域密着と自主性を意識し、時代に合った活動が大切だと思います。また、災害現場においては、固定観念に捕らわれず、様々な視点から災害現場を観察し、より安全で確実な活動が出来るようになって欲しいです。

◎町民のみなさんへ

地域の方に寄り添い、いざという時、頼りになる組織でありたいと思います。

活動している団員を見かけましたら、是非声を掛け、地域の事をお話していただきたいです。声を掛けていただくことで、団員の励みになり、お話ししていただくことで、災害時の判断材料となると思います。本年度も森町消防団をよろしく願っています。



新任医師を紹介します

4月から新たに公立森町病院の整形外科に2名、内科に1名、森町家庭医療クリニックに1名の医師が着任しました。新しい医師を紹介します。

●西田 達也(にしだ たつや)

副院長兼整形外科部長

このたび赴任しました西田達也と申します。浜松医科大学を卒業後、静岡県西部の病院を中心に勤務してきました。森町は高齢化率が高く、転倒による外傷・骨折も多いと聞きました。今までの整形外科医としての経験を活かし、地域住民の皆様のお役に立てれば幸いです。よろしくお願いいたします。

●後迫 宏紀(うしろざこ ひろき)

整形外科

4月より赴任いたしました整形外科の後迫宏紀と申します。鹿児島県で生まれ、宮崎県で育ち、浜松医科大学を卒業しました。その後は浜松市で勤務して令和4年度までの2年間北海道せき損センターに国内留学しておりました。これまでの経験を活かし、住民の皆様にご満足いただける医療を提供すべく、精進を続けていきたいと思っています。腰痛やしびれで困っている方はぜひ受診してください。どうぞよろしくお願いいたします。

●桑田 瞳子(くめた とうこ)

内科

4月から森町病院内科に勤務しております桑田瞳子と申します。出身は掛川市で、昨年度まで静岡県立総合病院の外科で勤務しておりました。地域に根ざした医療を提供し、皆様のお力になれるよう日々精進して参りたいと思います。体調のことでお悩みの際はお気軽にご相談ください。これからどうぞよろしくお願いいたします。

●森田 隆太郎(もりた りゅうたろう)

家庭医療クリニック

昨年度より森町家庭医療クリニックに勤務しております森田隆太郎と申します。島田市出身で、東北地方の大学を卒業後は熱海市で初期研修を修了しました。その後、学生時から関心を持っていた地域医療・在宅医療について学ぶために森町へ参りました。カメラが趣味のため、余暇には自然豊かな森町の四季折々の風景を記録できればと思います。地域に根差した医療を実践できるように日々研鑽を積んで参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

森町骨髄移植ドナー支援事業が始まりました！

骨髄等の提供をするドナーの方を応援します

森町では、骨髄移植を必要とする人を一人でも多く守るため、日本骨髄バンクにドナー登録し、令和5年4月以降に骨髄や末梢血幹細胞の提供を行った方と、その方を雇用している事業者を対象に、補助金を交付します。

【対象者】

- ドナー(次の要件をすべて満たす方)
 - 骨髄等の提供日に森町に住所がある方
 - 国、地方公共団体等が実施する他の制度により骨髄等の提供に係る助成金等の交付を受けていない方
 - 町税を滞納していない方
- 事業者
骨髄等の提供を行った方が勤務している事業所
(国、地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人、国立大学法人及び公立大学法人を除く)

【補助金額】

骨髄等の提供のために要した通院または入院等の日数に応じた額を、ドナー及び事業者それぞれ次のとおり助成します。なお、通院等の日数は、ドナー1人につき通算7日を限度とします。

- ドナー
通院または入院日数 × 2万円 (上限7日分14万円)
- 事業者
通院または入院日数 × 1万円 (上限7日分7万円)

【申請期限】

骨髄等の提供を完了した日の翌日から起算して1年以内

【申請方法】

申請に必要な書類を記載の上、健康こども課へ提出してください。

申請書類は、町のホームページからダウンロードして入手していただくか、健康こども課窓口でお渡しします。

- ドナー
 - 森町骨髄移植ドナー支援事業補助金交付申請書(ドナー用)(様式第1号)
 - (公財)日本骨髄バンクが発行する完了証明書の写し
 - 森町骨髄移植ドナー支援事業補助金請求書(様式第5号)
 - 座情報がわかるもの
 - 印鑑(スタンプ式不可)

2. 事業者

- 森町骨髄移植ドナー支援事業補助金交付申請書(事業所用)(様式第2号)
- 骨髄等の採取に伴う通院又は入院に要した期間において、ドナーが勤務している旨を証する書類
- (公財)日本骨髄バンクが発行するドナーの完了証明書の写し
- 森町骨髄移植ドナー支援事業補助金請求書(様式第5号)

【申請窓口及び問合せ先】

役場健康こども課健康づくり係 ☎85-6330



材料(4人分)

白玉粉……………160g
絹ごし豆腐……150g
緑茶……………4g
お湯……………50cc
つぶあん………200g



作り方

- 1 耐熱容器に緑茶を入れ、お湯を加えて軽くかき混ぜ、触れるくらいの温度まで冷ましておく。
- 2 ボウルに白玉粉、絹ごし豆腐、1を茶葉ごと全て加え、全体を良くこねる。(耳たぶくらいの固さが目安)
- 3 鍋にたっぷりのお湯をわかし、2を一口大のだんご状に丸めてゆでる。浮き上がってきたから1分程すればゆであがるので、冷水にとっておく。
- 4 お皿に盛り付けて、あんこを添えて完成。



食推協
おすすめ
メニュー♪

毎月19日は
食育の日
です

森のレシピ

お茶の豆腐白玉だんご

(1人分) 281.5キロカロリー
タンパク質6.8g
食塩相当量0.1g



緑茶まるごと!豆腐白玉♪

新茶の時期にぴったり!緑茶をまるごといただくレシピのご紹介です。

緑茶に含まれるカテキンは、強い抗酸化力で、血圧や血糖値の上昇を抑える効果や抗菌作用があるとされています。茶葉もまるごと加えれば、茶葉の食物繊維やβ-カロテン、ビタミンEも一緒にとることができます。

豆腐白玉はモチモチ感が損なわれにくく、タンパク質もとれる優れたもの。おいしく、ムダなく、健康につながる一品!ぜひお試しください。



子育てコーナー 「森のくまさん広場」

子育て支援センターでは、毎月第2水曜日と第3水曜日に「森のくまさん広場」を開催しています。4月12日、6組の親子が参加しました。今回は、手遊びや絵本の読み聞かせをしました。

図書館ボランティアの方が絵本を読み聞かせると、子どもたちは保護者の膝の上でわくわくしながら聞いていました。

保護者からは「普段読まない絵本だったのでとても楽しかった」と親子共に絵本の読み聞かせを楽しんでいました。



絵本の読み聞かせを楽しむ親子



新しい仲間を紹介

わが家のアイドル



後藤梨杏ちゃん
(6か月)
(鴨谷)



かわいいらあちゃん。
元気に育ってね!



📷 写真大募集!

広報もりまちでは町内在住の子どもの写真を募集しています。この機会に、お子さんを「広報紙デビュー」させてみませんか。年齢制限等はありません。申・問 役場企画財政課広報統計係(電話85-6306) 電子申請フォーム <https://logofom.jp/form/wcGa/22836>



健康・医療 6月

夜間・休日救急
 公立森町病院 ☎85-2181
 家庭医療クリニック巡回診療
 ☎85-1340
**しばらくの間、巡回診療を
 休止します。**

時間外の窓口開庁 6月

●開庁日時
●住民生活課
 7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水) 19:00まで
 戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券・マイナンバーカードの交付など
 ※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。

【マイナンバーカードの日曜交付】
 25日(日) 8:30~12:00
 マイナンバーカードの交付・申請補助・電子証明書の更新など
 ※混雑回避のため、事前予約をお願いします。
問 住民生活課 ☎85-6312

健診・講座・講演会など

●ボデイトークを楽しむ会
 5日(月)13:30~15:30
所 保健福祉センター
問 健康こども課 ☎85-6330

●森アリーナトレーニング教室
 7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)13:30~15:00

定員 4名
対象 65歳以上で医師から運動制限されていない方

所 森アリーナトレーニング室
問・申 地域包括支援センター係 ☎85-6341

●頭の元気度測定日
 27日(火)9:00~15:00(要予約)

所 保健福祉センター
問・申 地域包括支援センター係 ☎85-6341

催し 6月

●森のKトラ市
 18日(日) 9:30~12:00
所 保健福祉センター駐車場
問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内) ☎85-3126

●花しょうぶ園
 5月下旬~6月中旬
所・問 小國神社 ☎89-7302

●あじさい園開園
 6月上旬~7月上旬
所・問 極楽寺 ☎89-7407

●ぎきょう園開園
 6月中旬~7月下旬(蓮は6月下旬)
所・問 香勝寺 ☎85-3630



納税など 6月

(納期限6月30日)

町県民税……………第1期分
 介護保険料(普通徴収)……第2期分

ミキホール公演ガイド

入場無料 第6回 森町陶芸家作品展 遠州森乃炎
6/9~6/11日
6/9金 6/11日
出展作家
 中村陶房 静邨陶房
 遠州みもろ焼・別所窯
 くずのは窯 暁雲窯
 白田陶房
 遠江総合高校美術部
会場:森町文化会館 小ホール
 主催:森町ミキホール文化振興会
 協賛:森町茶商組合 森町菓子組合 森町文化協会華道部
 お問い合わせ先 森町文化会館 電話0538-85-1111



プリスカ・モロツィ JAZZ LIVE

7/30日
開場 13:30
開演 14:00
一般 2,500円
友の会 2,000円
入場料(税込)



会場:森町文化会館 小ホール《自由席》
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

講談 神田松鯉 親子会
人間国宝 神田松鯉・神田阿久鯉・神田鯉花
6/11日
開場 13:30
開演 14:00
一般 4,000円
友の会 3,500円
入場料(税込)
会場:森町文化会館 大ホール《全席指定》
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。



おとのまほう・ことばのまほう親子で楽しむコンサート【2回公演】
8/19土
1開場 10:30 2開場 13:00
1開演 11:00 2開演 13:30
おとな 2,000円
こども 500円(高校生以下)
入場料(税込)

会場:森町文化会館 小ホール《自由席》
 ※3歳児未満の入場はご遠慮ください。
 主催:森町ミキホール文化振興会
 製作:おとのまほう・ことばのまほう製作委員会

チケット発売日
 5月27日(土)
 電話予約5月30日(火)
 いずれも午前9:00~

主催: 森町ミキホール文化振興会

チケット販売所

【親子会・JAZZ:おとのまほう・ことばのまほうコンサート】森町文化会館、袋井市月見の里学遊館、磐田市情報館(ららぽーと磐田1F)、兵藤楽器店掛川店
 【親子会・JAZZ】磐田市民文化会館「かたりあ」
 【親子会のみ】アクトシティチケットセンター チケットぴあ Pコード【親子会:517-729】 10:00~ HP/t.pia.jp/

問 森町文化会館 ☎85-1111 ※月曜休館(月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日)
 HP <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka>

相談 6月

- 特設人権相談 所町問住
1日(木)13:00~15:00
- 無料法律相談(要予約) 所町問住
1日(木)13:30~16:30
- 心配ごと相談 所保問社
5日(月)、19日(月) 9:00~12:00
- 成年後見制度相談所(要予約) 所保問社
6日(火)13:30~16:00
- 障がい等地域生活相談室 所保
(要予約)(知的・発達障がい) 問福
9日(金)、23日(金)9:00~16:00
- 消費生活相談
水曜日は消費生活相談員駐在
平日8:30~17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- 暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00~17:00
ライフサポートセンターしずおか
☎33-3715(転送電話対応)

子育て 6月

- 健診・相談
所 保健福祉センター
問 役場健康こども課こども家庭係
☎85-6330
- 予防接種のしおり交付
6日(火)9:15~9:30受付
- 6か月児相談
14日(水)午前 ※
- 1歳6か月児健診
7日(水)午後 ※
- 2歳児相談
21日(水)午前 ※
※受付時間は個別にご案内します。
- 児童館イベント情報
☎85-2839 月曜祝日休館
- おはなしぶらんこ
毎週土曜日(第3土曜日除く)
10:30~11:00
- 絵手紙教室
10日(土)14:30~15:00
- 作ってみよう
13日(火)~18日(日)
10:00~16:00

- 高校生とあそぼう
17日(土)10:00~12:00
- リユースマーケット
23日(金)9:30~16:00
24日(土)9:00~15:00
25日(日)9:00~12:00
- 子育て支援センターイベント情報
☎85-2839 月曜祝日休館
- すくすくクラブ(要予約)
8日(木)10:00~11:00
- リトミックランド(要予約)
13日(火)10:30~11:30
- 森のくまさん広場
14日(水)、21日(水)10:30~
- のびのびクラブ(要予約)
22日(木)10:00~11:00
- 赤ちゃんと一緒
27日(火)10:00~11:30
- 移動子育て支援センター
(三倉総合センター)
28日(水)10:00~11:15
- 子育てセミナー(歩き方)(要予約)
29日(木)10:00~11:00

所町 町民生活センター	問住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 保健福祉センター	福 役場福祉課 ☎85-1800
体 体育館	社 社会福祉協議会 ☎85-5769

図書館 アニメーション

雑誌スポンサーの募集について
森町立図書館では、図書資料の充実を図るため、「雑誌スポンサー制度」を導入しています。

「雑誌スポンサー制度」とは?
雑誌の購入代金をご負担していただけるスポンサー(広告主)を募集しています。
雑誌スポンサーは、雑誌最新号のカバーにスポンサー名、裏面に広告を掲載することができます。情報発信にぜひ「雑誌スポンサー制度」をご活用ください。

対象: 企業、商店、団体など(ただし、個人からの提供は除きます)

提供期間: 1年間(更新ができません)

現在、ご協力いただいている事業者の皆様
有限会社 渡辺防水工事 様(提供雑誌:オレンジページ)
有限会社 泉嘉書店 様(提供雑誌:男の隠れ家)
有限会社 アカネ造園土木 様(提供雑誌:狩猟生活)
※上記の雑誌は閲覧、貸し出しができませんので、ご利用ください。

☎ 森町立図書館 ☎85-1113 (9:00~17:00 水曜のみ19:00まで 月曜休館)

Go!Go!アクティ森 ~とっておきの情報を紹介~



SUP(サップ)体験がスタートしました!
アクティ森では、昨年まで開催していたカヌー体験に代わり、SUP体験が新たにスタートしました!大きなボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進むこれからの時期にぴったりのアクティビティです。自然をゆっくり眺めながら川散策をお楽しみください♪

開催期間:9月10日(日)までの土日祝
料金:1人1時間 2,000円 対象:小学5年生以上
問 アクティ森 ☎85-0115(水曜定休)

**行政相談委員に
松浦さん、村松さんを再任**

4月1日付けで松浦慎一郎さん(明治町)と村松利郎さん(下飯田)が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、住民の皆さんが国の行政に対する苦情・相談・要望を申し出る際に身近な窓口になってくれます。相談は無料で、相談内容など秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

問・申 役場住民生活課住民係
☎85-6312

**新エネルギー機器等導入促進
事業費補助金に関するご案内**

町では、地球温暖化防止や新エネルギーの有効利用を推進するため、町内に居住し(居住を予定する方を含む)、住宅用太陽光発電システムや家庭用蓄電池を設置する方に対し、設置に係る費用の一部を補助します。

補助対象

(1)太陽光発電システム

補助額

公称最大出力1kW当たり1万円で、千円未満切捨て(上限5万円)

- ・太陽電池モジュールの公称最大出力が10kW未満のもの
- ・低圧配電線と逆流のある方式で系統連携しているもの
- ・電力会社と余剰電力買取契約を締結していること
- ・住宅内の生活用電力の供給を目的としていること

(2)家庭用蓄電池システム

補助額 1台につき5万円(一律)

- ・太陽光発電システムを同時設置または既に設置済みであること
 - ・住宅に電気を供給できること
 - ・蓄電容量が2kW以上であること
- ※(1)(2)ともに未使用品であること
対象機器の設置が完了した後に申請をお願いします。

申請方法

- ・太陽光発電システムと家庭用蓄電池システムの同時申請するのは可。ただし、予算の都合で一方または両方を受付できない場合あり。

申・問 役場住民生活課生活環境係
☎85-6314

自動車税種別割の納期限は5月31日(水)

納期限 5月31日(水)

納付方法 金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、Pay-Payなど。

問・申 磐田財務事務所 課税課 課税第1班
☎37-2211

募集

**集団託児サポーター研修会
受講者募集**

講演会や行事の際に参加者の子どもを別室で預かる、「集団託児サポーター」の養成研修

①6月9日(金)9:30~11:00

袋井市 月見の里学遊館 集会室A

②6月13日(火)9:30~11:00

袋井市 メロープラザ 会議室3

受講料 無料

申込締切 6月2日(金)

問・申 ふくろいファミリー・サポート・センター
☎0538-44-3149

(第2・4水曜日)

メール

(famisapofukuroi@gmail.com)

**令和5年度
弓道教室受講生募集**

道具の扱い方からの向かい弓を引けるようになるまで全21回にわたり弓道教室を開催します。

と き 6月2日(金)~10月27日(金)
毎週金曜日19:30~21:00

ところ 五明弓道場(天宮)

対象者 社会人

参加費用 3,000円/人

募集締切 5月31日(水)

その他 経験者で入部したい人も募集。

問・申 森町体育協会弓道部部长 藤田陽一
☎090-1830-8317

甲種防火管理新規講習生募集

消防法第8条に規定する「防火管理者」の資格を取得する講習を行います。

と き 7月12日(水)9:50~16:50、
13日(木)9:50~15:55

ところ 袋井南コミュニティセンター
(袋井市高尾)

定員 70人(先着順)

受講料 8,000円(テキスト代含む)

申込方法 協会HPの申込フォームまたはFAX用申込用紙に必要事項を記入し、FAXで申込み。

申込期間 5月24日(水)~31日(水)

定員になり次第締切。インターネットは初日9:00~終了日23:59、FAXは平日9:00~16:00の受付。どちらも受講当日に顔写真付き本人確認書類を持参する必要があります。

その他 科目免除を申請される方はFAXのみの申込み。

問・申 一般財団法人日本防火・防災協会
☎03-6263-9903
FAX03-6274-6977

看護師等再就業研修

静岡県ナースセンターでは、看護職資格を持ちながら家庭にいる貴重な人材に医療・看護の現場に復帰していただくために、県の委託事業による研修を実施します。

と き 6月13日(火)、14日(水)、
15日(木)9:30~15:30

ところ 聖隷研修センター和合せいの里3号館(浜松市中区)

内容(講義・演習)

最近の看護の動向、感染管理、救急看護、医療安全管理、高齢者・認知症の看護など

対象者 看護の仕事をしていない看護職免許保有者(20名程度)

受講料 無料(託児費一部補助)

申込方法 電話、FAX、郵送

申込締切 6月6日(火)

問・申 静岡県ナースセンター西部支所
☎053-454-4335
FAX053-401-3510

**スマホアプリで
広報もりまち配信中!!**



ダウンロード
はこちらから

マイクロ

検索

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

**町長の
同報無線の放送を
動画でご覧
いただけます!!**



町長が毎月1日に同報無線で放送している「今月の町政」を動画で配信中です。町HP「町長の部屋」からご覧いただくか、インターネットで「森町 今月の町政」と検索してください。

森町
公式
LINEを
ご利用ください!!



登録は
こちらから

アカウント名:静岡県森町

お知らせ

児童手当等の支給について

児童手当・特例給付の受給者に次のとおり支給します。

支給日 6月9日(金)

支払方法 受給者の指定口座へ振り込み

支給内容 令和5年2月～5月分

3歳未満	月額 15,000円
3歳～小学性 第1子・2子	月額 10,000円
第3子以降	月額 15,000円
中学生	月額 10,000円
特例給付	月額 5,000円

※児童を養育している方の所得が所得制限限度額を上回り所得上限限度額未満の場合は、特例給付として月額一律5,000円を支給します。

※児童を養育している方の所得が所得上限限度額を上回る場合は、支給されません。

問・申 役場健康こども課こども家庭係
☎86-6330

所得上限限度額を超えた方の再度の児童手当等の新規認定請求のお知らせ

所得上限限度額を超過して児童手当等を支給されていない方の新たな所得が所得上限限度額を下回ることとなった場合、再度児童手当等を受給するには、住民税の決定(更正)通知書を受け取った日の翌日から15日以内に新規認定請求の届出が必要です。

問・申 役場健康こども課こども家庭係
☎86-6330

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)について

低所得のひとり親世帯を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

支給対象者

- ①令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けている方
- ②公的年金等を受給していることにより、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない方(児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方に限る。)
- ③令和5年3月分の児童扶養手当は受給していないが、物価高騰の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

給付額

対象児童1人当たり一律5万円

申請

- ①の支給対象者は、申請不要です。対象の方へは森町から案内を送付します。
- ②③の支給対象者は、申請時期をHP等でご確認ください。

問・申 役場健康こども課こども家庭係
☎86-6330

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)について

低所得の子育て世帯を支援するため、給付金を支給します。(子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の給付を受けた方を除く)

支給対象者

次の(1)または(2)に当てはまる方(※ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く)

- (1)令和4年度中に実施した「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)」を受給した方
- (2)令和5年3月31日時点で18歳未満の児童(障害児の場合、20歳未満)を養育する父母等であって、令和4年1月以降の家計が急変している、住民税非課税世帯相当の収入の方

支給額 児童1人当たり 5万円

支給時期 5月下旬以降随時

給付金の支給手続

- (1)に該当する方は、申請不要です。対象の方へ町から案内を送付します。
- (2)に該当する方は、申請が必要です。

下記に書類をご提出ください。

申請受付期間

6月上旬頃(詳細は町HP等でお知らせします)

問・申 役場健康こども課こども家庭係
☎86-6330

高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種助成について

この予防接種は、肺炎球菌による肺炎等の感染症を予防し、重症化を防ぐものです。

【対象者】

過去に肺炎球菌(23価)ワクチン予防接種を受けていない人で、①または②に該当する人。

①令和5年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳となる人

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器に障害のある人(身体障害者手帳1級相当の人)

【助成期間】 令和6年3月31日まで

【自己負担金】 3,000円

☆接種対象者には3月下旬に個別通知を送付しています。

問・申 役場健康こども課健康づくり係
☎85-6330

ひとり親家庭のための無料弁護士相談

ひとり親家庭の方、お子さんがいて離婚を考えている方を対象に、養育費・面会交流・親権・戸籍・慰謝料・財産分与などの相談に応じます。

とき 奇数月第4水曜日

時間 いずれも13時～17時(1人30分まで)

ところ 浜松総合庁舎1階(浜松市中区中央一丁目12-1)ひとり親サポートセンター西部支所

予約方法 事前予約制。必ず事前に電話でお申し込みください。詳細は右記QRから。



問・申 ひとり親サポートセンター本所
☎054-254-1191

広報もりまちへのご感想・ご意見を募集中!



たくさんの皆さんの声をお待ちしています!

▼4月から広報担当の員に加わりました。広報もりまちの作成に携わらせていただき、とても光栄です。これから、たくさんの方の情報を皆さんにお届けできるよう、尽力していきます。よろしくお願ひします。(ま)

▼今年の春は天候にも恵まれ、桜の開花が例年より早まり、天宮神社の舞楽は桜が散りゆく最高のシチュエーションの中で行われました。太鼓と笛の音色が交わり、見たことのない世界に感動しました。(た)

編集後記 キーボード

人の動き

5月1日現在
()内は先月比

世帯数 6,688世帯(+17)

人口 男 8,671(-2)

女 8,653(-14)

計 17,324(-16)

公共交通 ～地域の足をみんなで守ろう～

現在、町内の公共交通として、路線バスは秋葉バスサービス株式会社の秋葉線、秋葉中遠線、磐田線があり、町営バスは吉川線、大河内線があります。また、鉄道は天竜浜名湖鉄道が通っています。タクシーを含むこれら公共交通機関は、通学、通勤、買い物や通院などの日常生活に欠かせません。しかし近年、人口減少、少子高齢化などにより、利用者数は減少傾向にあります。このままの状況が続くと、将来的に必要な公共交通機関の確保が難しくなることが懸念されます。

町では、令和元年度から高齢者への公共交通利用券助成を開始しています。生活に必要な公共交通を維持していくため、公共交通機関の利用について皆さまのご協力をお願いします。



<森町公共交通利用券助成事業のご案内>

☆対象者

- ・公共交通利用券を購入した日現在で75歳以上の町民
- ・公共交通利用券を購入した日現在で65歳以上であり、かつ、運転免許証を返納して運転経歴証明書の交付を受けた町民

※森町在宅重度心身障害者タクシー運賃助成を同一年度に受けた方又は受ける予定の方は対象外となります。

☆助成対象の公共交通利用券の種類と購入先

助成対象の公共交通利用券の種類	購入先
森町営バス回数乗車券（一般回数乗車券）	森町森林組合、コテージアクティ、町営バス車内、役場企画財政課
天竜浜名湖鉄道株式会社シルバーパス	天竜浜名湖鉄道遠州森駅
天竜浜名湖鉄道株式会社普通回数乗車券	天竜浜名湖鉄道遠州森駅
商業組合静岡県タクシー協会 タクシークーポン券	森町社会福祉協議会（保健福祉センター1階）
秋葉バスサービス株式会社定期乗車券	秋葉バスサービス株式会社遠州森町本社窓口

対象となる券の詳細は、町ホームページの公共交通利用券助成事業のページでご確認いただけます。

助成金額 ・1人につき1年度（4月1日～翌年3月31日）当たり 上限3,000円

申請期限 ・公共交通利用券を購入した日から起算して3か月以内

助成の流れ

- ①販売先で公共交通利用券を購入し領収証をもらう。
- ②販売先から申請書と役場宛封筒を持ち帰る。
※申請書等は、町ホームページ、役場企画財政課にも用意があります。
- ③申請書に必要事項を記入・捺印し、申請書に記載された添付書類と共に、役場宛封筒に入れて投函する。
- ④役場で申請書を確認後、助成金をご指定の口座に振り込みます。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



申請・問い合わせ先 役場企画財政課企画係 ☎85-6305